

# 溪流魚の隠れ場

## 水辺の植物



オオバセンキュウ



スゲの一種



ツルヨシの根をつつくタカハヤ

イワナやヤマメなどの溪流魚は、鳥などの外敵が来ると河岸のえぐれや、倒木、水辺の植物の陰などに隠れます。

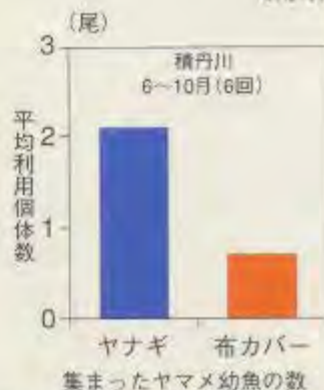
葉付きのヤナギ枝と、灰色の布切れを実験的に川の中に置いたところ、ヤナギの方が3倍も多くヤマメが集まりました。これはヤナギの枝が流れに変化をつけたり、餌となる水生昆虫の住みかにもなるなど、魚に好ましい環境をつくるためと考えられます。

水辺の植物によるこのような隠れ場は、樹木ではヤナギ、草本ではツルヨシ、スゲ類、セリ科植物などによりつくることができます。

(流域保全科)



ヤナギ枝下のヤマメ幼魚



ツルヨシ



ネコヤナギ